



PT・OT・ST
すばらしい職場環境があります！

KEN-O-TOKOROZAWA



社会医療法人 至仁会

圏央所沢病院 リハビリテーション科



- ・人と接するのが好き
 - ・ポジティブな思考
 - ・自分の成長を望んでいる
- こんな方、お待ちしております！

リハビリテーション科 技師長
杉浦 恵介

就職は人生の中で大きなイベント、専門学校や大学の最終学年となり、いざ就職先を決めるとなると悩んでいる方も多いと思います。私たちは、質の高いリハビリテーションを提供することに日々挑戦し、ひとり一人のスタッフが責任を持って業務に当たっています。専門職としての仕事とプライベートのどちらも充実させたいと思っている方、至仁会では皆さんが社会人として成長できる環境、ライフステージに沿った働き方ができる環境が整っています。そんな私たちと一緒に働いてくれる方をお待ちしています。一緒に勉強し、臨床経験を積み、高い知識・技術の習得を目指しましょう。

人材育成について

至仁会リハビリテーション部門の新人教育は『3年間で一人前』を目標に実施されています。1年目の半年間（前半）は安全なリハを提供するためのリスク管理を覚えること、その後の半年間（後半）は自分で考え、主体的に発言・行動できるよう指導しています。また、臨床経験1年目・2年目には症例検討を行い、日々の臨床を見つめなおす機会を設けています。

至仁会では急性期・回復期・維持期の3つの分野を1年ごとに経験し、柔軟な思考を持った、視野の広い療法士の育成を心掛けています。至仁会リハ部門で経験した3年間は他法人・他施設での3年間では得ることができない知識・技術が得られるものと考えています。



3年間で柔軟な思考を持った、視野の広い「ゼネラリスト」になれます。

全病期にわたって経験できます！

急性期リハ

回復期リハ

維持期リハ

リハビリテーション部門の人材育成は臨床での知識・技術だけではなく、主体的に考え・行動できる人材を目指すプログラムとなっています。疾病に対する知識やリスク管理をまず学び、日々の業務を実施できるようになった段階で、カンファレンスなどで自分の考えを発言する能力を養います。

また、至仁会では3年間のうちに急性期、回復期、維持期など様々な病期を経験することにより、ゼネラリストとなるような人材を育てます。医療や介護は多くの職種が関わりチームで業務をしています。ひとり一人が高い専門性を持ち、チームの一員となって共に歩んでいきましょう。

グローバルな分野において、高度な技術習得が可能です。



圏央所沢病院 独自の取り組み。



ロボットリハビリテーション

ロボットスーツ HAL、Honda 歩行アシスト、足首アシスト装置 CoCoroe AAD、ウォークエイド、上肢リハビリ機器 CoCoroe AR2、IVES、MURO ソリューションの7つの機器を臨床へ導入し、臨床で得たデータを活用した研究や学会発表も行っています。



地域リハビリテーション

圏央所沢病院は埼玉県から西部圏域（所沢市、入間市、狭山市、日高市、飯能市）の地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとして委託されています。また、所沢市における介護予防・日常生活総合事業の一つである通所型サービスCを2か所で委託されています。そのほか、地域住民の方へ介護予防、認知症予防などの講演・実技を行っています。



研修チーム

埼玉県西部地区のリハビリテーションをより活性化を図るために、法人内の職員や外部講師による研修会を企画運営しています。法人外の方だけでなく、法人内の職員も参加可能となっており、多くの職員が参加しています。

04-2920-0531 (リハ科直通)

採用担当：杉浦（すぎうら）

リハビリテーション科サイト
<http://sijinkai-reha.com/>



YouTube



@sijinkai_kaigo

社会医療法人 至仁会 圏央所沢病院

〒359-1106

埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2692-1

TEL:04-2920-0500(代表)

<https://sijinkai-ken-o.com/>

